

## 全力で競技・応援「第15回体育祭」青团優勝！

**第** 15回体育祭が9月7日（土）、本校グラウンドで行われました。

台風接近で阿久根市総合体育館での開催も検討しましたが、幸いにも影響は少なく、予定通り開催することができました。競技の部は近年まれにみる接戦で、最後は2年生青团が僅差で優勝を勝ち取りました。また、1・2年生の棒体操や3年生のフォークダンス、スポーツ健康科学系列の集団行動なども盛り上がりました。特に集団行動は毎年多くの方々から好評をいただいております。一糸乱れぬ動きや列の組み替え・交差といった見事な技に大きな歓声が上がっていました。地域の方々も多数で観覧くださり、温かい応援をいただきました。ありがとうございました。阿久根市唯一の高校としての役割を果たせた体育祭となりました。

### 【大会成績】

優勝：青团（2年生）第2位：黄団（3年生）第3位：赤団（1年生）



## 自分の進路について考える「飛翔塾・進路講演会」開催

**1** 年生を対象とした飛翔塾・進路講演会が9月12日（木）と9月19日（木）、本校で行われました。

飛翔塾では各学科の卒業生6人が就職・進学に至った経緯や現在の様子、今後の目標などを話してくれました。質問タイムでは積極的に先輩に質問する生徒もいました。

進路講演会ではインターナショナルエアアカデミーの嶋田嘉志子先生を外部講師としてお招きし、社会人としての礼儀作法や立ち居振る舞いについて学びました。先輩や講師の方の話を聴き、自分の進路について考えることができたと思います。このような機会を通して自分の進む道を見つけ、そこに向かって努力してくれることを期待します。



## 地域活性化に向けた取り組みが高い評価を受け「優秀賞」「奨励賞」受賞

**本** 校生による地域活性化に向けた研究発表2つの事例が、九州と全国の大会で高い評価を受けました。

「ジビエ加工品で地域を元気に！」のテーマに取り組んだのは食品技術科2年の洲崎晴華さんら5人で、シカ肉を使ったしょうゆの開発と商品化に向けた研究や活動が第62回九州学校農業クラブ連盟発表大会で優秀賞を受賞しました。

地域文化研究部は「阿久根の七不思議」をテーマにした7種のお菓子の商品化について研究し、愛媛大学が主催する社会共創コンテストで奨励賞に選ばれました。3年の平田あやさん（阿久根中出身）は「現地調査は苦労しました。今後は商品化に向けて地元企業の協力が得られるように活動していきたい」と語ってくれました。

生徒らは9月17日（火）、阿久根市役所を訪れて西平良将市長、中野正弘教育長に成果を報告しました。



平田あやさん 倉津優奈さん  
【地域文化研究部】